

『資料に学ぶ静岡県の歴史』とは？

『資料に学ぶ静岡県の歴史』は、静岡県教育委員会の事業として平成20年度に刊行された冊子で、静岡県立中央図書館歴史文化情報センターを事務局として編集しました。原稿は、県内の高等学校・中学校の教員が、『静岡県史』や静岡県史編さん事業で収集された資料などをもとに、執筆しています。その際、歴史授業での活用をめざし、資料紹介や郷土史の叙述にとどまらず、日本通史のなかでの位置づけを特に意識して記述をしています。なお、編集目的の詳細は、「教育長あいさつ」と「編さん委員長（静岡県立中央図書館長）あいさつ」をご覧ください。

冊子体の『資料に学ぶ静岡県の歴史』は、県内の小学校・中学校・高等学校・特別支援学校のほか、県内の市町立図書館などにも配布していますが、一般のみなさまにもご覧いただきたく、原稿をPDF版でも公開しています。

公開しているのは、冊子体の『資料に学ぶ静岡県の歴史』の原稿版下です（一部を除く）。また、表紙は公開していますが、本文で紹介されている裏表紙に使用した写真については、インターネットでは公開していません。

なお、非営利目的で学校の様々な活動で使う場合には、当PDFをプリントアウトして、配布しても構いません。